

◆◆豊橋善意銀行ひろば◆◆

I. 放送日 令和5年2月3日（金）放送分

今週の話題

- (1) 豊橋善意銀行 週間寄付報告
- (2) とよはし産業人材育成センター内ミニチャリティーバザー開催について
- (3) 豊橋善意銀行週間寄付報告 項目のご説明

(1) 豊橋善意銀行 週間寄付報告

豊橋善意銀行寄付状況〔1月26日（木）～2月1日（水）分〕

○お金の寄付は、	合計	20件	1,390,798円
内訳			
自由預託金		8件	1,204,770円
災害復興支援指定金		1件	100,00円
チャリティーボックス募金		10件	81,028円
誕生日献金		1件	5,000円

主な寄付金としては、匿名希望様より、親の遺産相続から1,000,000円をまた、日東電工(株)豊橋事業所・日東電工労働組合豊橋支部様より90,631円をご寄付下さいました。

○品物の寄付は、オムツ、食品、アルミ缶など、合わせて8件ありました。

主な寄付物品、日東電工(株)豊橋事業所、日東電工労働組合豊橋支部様よりお菓子・文具類をいただき、希望する福祉施設に渡しました。

(2) とよはし産業人材育成センター内ミニチャリティーバザー開催について

2月17日（金）2月18日（土）の2日間午前10時から午後3時まで、シーパレスリゾート北側にある“とよはし産業人材育成センター内の実習棟”をお借りしてミニチャリティーバザーを開催します。商品は昨年一品寄付で頂き販売できなかった商品となります。皆様のご来場をお待ちしています。

(3) 豊橋善意銀行週間寄付報告 項目のご説明

豊橋善意銀行にお寄せいただいた寄付の内訳や、金額を毎週ご報告させていただいておりますが、その内容について、改めてご案内いたします。

- お金の預託の中で一番多いのが、「自由預託金（じゆうよたくきん）」。これは、預託いただく際に、活用先を指定しない寄付金で、その用途は豊橋善意銀行が行う社会福祉活動などで地元の福祉活動に活用させていただいております。
- これに対して、預託をされる際に、その活用先を指定される物が「指定預託金（していよたくきん）」となります。福祉施設や、災害地など、ご寄附いただく方の意向に沿った指定先で、お寄せいただいた預託金が活用されるように手続きを行っております。なお事務経費をいただきます。
- 「チャリティーボックス募金」は、東三河の飲食店や小売店、事業所などに設置して頂いている募金箱で、定期的に職員及び豊橋善意銀行ボランティアによって回収、集計させて頂いているものを、ご報告させていただいております。
- 「誕生日献金（たんじょうびけんきん）」は、1年に1度、個人の方ではお誕生日、会社等の法人では創立記念日と、記念すべき日を迎えられる感謝を記念寄付として行い、その活用方法は、自由預託金と同じです。
- 一般寄付金とは、豊橋善意銀行への直接の寄付となり、豊橋善意銀行が社会福祉事業を展開していくための原資となっております。

豊橋善意銀行では、皆様からお預かりしました寄付金や預託金は、お寄せいただいた方の意思に沿った活用が出来るように努めております。

今後とも、みなさまの、ご支援・ご協力、よろしく願いいたします。

以上